

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月08日

計画の名称	11 相馬市における防災及び交通安全の推進											
計画の期間	平成 30 年度 ~ 令和 04 年度 (5年間)											
交付対象	相馬市											
計画の目標	道路空間の改善に伴う計画的な環境整備を行い、市道ネットワークを確保する中で継続的な修繕を実施し、市民の安全・安心・快適を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	1,374	A	1,374	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					H30		R4	
1	道路施設を計画的に修繕することで防災機能の向上及び道路環境の安全確保を図る。 快適な道路空間を確保する舗装修繕実施延長				0km	km	4km	

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																							
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																					
		備考																					
道路事業	A01-001	道路	一般	相馬市	直接	相馬市	市町村道	修繕	11-A14 (他)中部225号線 ほか 中村工区	側溝改修 N=25路線	相馬市					256		-					
	A01-002	道路	一般	相馬市	直接	相馬市	市町村道	修繕	11-A17 (他)中部404号線 ほか 中野工区	側溝改修 N=12路線	相馬市					68		-					
	A01-003	道路	一般	相馬市	直接	相馬市	市町村道	修繕	11-A19 (他)中部409号線 中野工区	側溝改修 L=0.25km	相馬市					44		-					
	A01-004	道路	一般	相馬市	直接	相馬市	市町村道	修繕	11-A23 (2)小泉向陽線ほか	舗装修繕 2.3km(N=94路線)	相馬市					622		-					
	A01-005	道路	一般	相馬市	直接	相馬市	市町村道	交安	11-A24 (1)馬場野細田線 程田工区	歩道新設 L=1.10km	相馬市					351		-					
	A01-006	道路	一般	相馬市	直接	相馬市	市町村道	点検	11-A25 道路施設点検	路面空洞化調査 L=25.0km	相馬市					33		-					
														小計		1,374							

A 基幹事業

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

道路空間の改善に伴う計画的な環境整備を行い、市道ネットワークを確保する中で継続的な修繕を実施し、市民の安全・安心・快適を図る。

事後評価の実施時期

平成30年～令和4年

公表の方法

ホームページへの掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

快適な道路空間を確保する舗装補修実施延長 L=3.1km

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）

路面空洞化調査 L=160.0km

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	道路施設を計画的に修繕することで道路環境の安全確保を図る。		
	最終目標値 4km	計画期間中に発生した令和元年東日本台風、令和3年及び令和4年福島県沖地震に起因する災害対応業務を優先したため。	
	最終実績値 3km		